

保健だより 6・7月号

徳島県立小松島高等学校
令和3年6月21日発行

日の気温も高くなり始め、もうすぐ夏本番ですね。また、雨が降ったりすると湿度も一気に上がり、ムシムシして過ごしにくい日が多くなってきました。そんな中、総体も終わり、運動部のみなさんは新たな目標に向けて、厳しい練習に日々励んでいます。これから迎える暑い夏、特に熱中症には十分注意をして、活動しましょう！運動部以外のみなさんも熱中症は思わぬ状況でもなる可能性がある病気です。人ごととは思わずしっかり予防しましょう！



熱中症の原因は気温・湿度だけではありません。いろいろな状況が重なって、思いもよらくなってしまうことも…。症例をみて、予防について考えましょう！

熱中症になったのはどうして？

テニス部のAさん



八ちゃん、先生の言う通り水分補給もこまめにしていたのに…

証言1
グラウンドの温度計は35度になっていたよ
ここから推測すると…

あまりにも暑い日に運動をしたから

気温35度以上は熱中症になる危険が大きい状況です。天気予報では大気くも、実際にスポーツを行なう環境が危険な状態にならないかどうかを見て判断しましょう。

熱中症の症状は？

重症度I度
手足がしびれる 気分が悪い
めまい・立ちくらみがある
こむら返りがある

柔道部のBさん



朝から部活に参加しました。一日の練習を終えた後、更衣室で倒れて起れなくなりました。

証言1
僕はそんなに暑いと思わなかっただんだけどな…
証言2
そついば、Bのやつなんだかカゼ気味かもって言っていたよ
ここから推測すると…

体調不良で無理をしたら

具合が悪いときは無理をすると、いつもなら問題ない条件下でも熱中症になってしまいます。休み明けは無理のないところから始めて、徐々に体を負荷に慣れさせていきましょう。

サッカー部のCさん



試験期間明けの久々の練習で強引でした。ランニングの後、ふらついでその場にうずくまってしまいました。

証言1
最初から飛ばしてたし、脚がいいのかと思ってたのに…
証言2
Cは勉強をがんばっていたから、試験期間中はほとんど基礎練習もしていないかったんだって
ここから推測すると…

休み明けで体が慣れないなかつたから

久しぶりのスポーツで熱中症になることが多いです。休み明けは無理のないところから始めて、徐々に体を負荷に慣れさせていきましょう。

熱中症の予防は、気温や湿度だけを気にするのではなく、日頃の生活習慣を整えておくことが大事です！

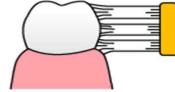
歯科検診はどうでしたか？？

5月27日～6月17日にかけて全校生徒を対象に歯科検診が行われました。みなさん、自分の歯や歯肉の状態をこまめにチェックしていますか？中には虫歯をそのまま放置している人も多いのではないでしょうか？歯の健康は、全身の健康に繋がります。歯科検診の結果は受診した人全員に後日返しますので、必ず確認をして、治療が必要な人は、早めに歯医者さんに行きましょう。

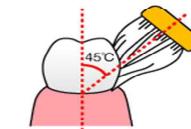
正しい磨き方で歯を磨こう！！



外側のあて方



歯と歯肉の境目のあて方



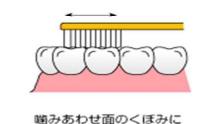
内側のあて方



前歯の裏側



奥歯の噛みあわせ



奥歯の内側



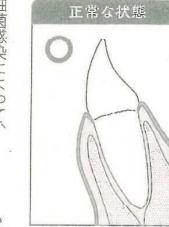
いちばん奥の歯まで毛先が届くように意識しながら振動させます。

みなさんは「歯周病」についてどれだけ知っていますか？「歯周病」は世界中でもっとも患者数が多い病気と言われていて、日本人が歯を失う1番の原因でもあります。放置しておくと、歯だけではなく、全身の健康にも影響が出る怖い病気です。ですが、日頃から注意することで予防も可能です。

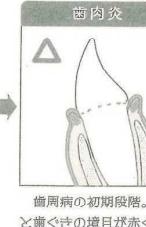
歯周病とは？

歯周病には、大きく分けて「歯肉炎」と「歯周炎」があります

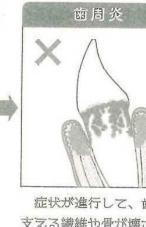
が壊される病気です
細菌感染によつて
歯を支える歯周組織
(歯ぐきや骨)



正常な状態



歯内炎



歯周炎

歯周病の初期段階。歯ぐきの内側では、歯の根の表面(セメント質)と歯槽骨が組織でしっかりと繋がっています。
歯ぐきの境目が赤く腫れて、歯周ポケットができる。歯みがきで出血します。まだ歯槽骨は破壊されていません。

症状が進行して、歯を支える繊維や骨が壊されます。放置すると破壊が進行し、歯がぐらぐらして、最悪、抜けてしまふこともあります。

歯周病チェックリスト

- 思い当たる項目はありませんが？
- 朝起ききた口の中がネバネバしている
 - 歯ぐきが赤く腫れている
 - 歯みがきすると歯ぐきから出血する
 - 歯ぐきがむづがゆい、痛い
 - 口臭がある
 - 硬いものが歯みにくく
 - 歯が細長くなつたように感じる
 - 歯と歯の間に食べ物がよく挟まる

歯周病の危険大

全てに当てはまる人は、歯周病が進行しているかもしれません。

歯周病菌が生み出す毒素が血管に入ると、心臓病や脳卒中の原因に。唾液に混じると、肺炎などの原因になります。

